

# 2019 年度第 19 回研究力伸張セミナー 英語論文セミナー2019 [Ⅱ] アンケート調査結果報告書

- 1)調査目的 本調査は、英語論文セミナー2019 [Ⅱ] において、参加者の属性、セミナーの満足度、ニーズ等を把握し、今後の事業計画等の参考とすることを目的とする。
- 2)調査対象 英語論文セミナー2019 [Ⅱ] 参加者全員
- 3)調査方法 英語論文セミナー2019 [Ⅱ] 終了後、アンケート調査票に記入
- 4)実施日 2019年11月15日(金)

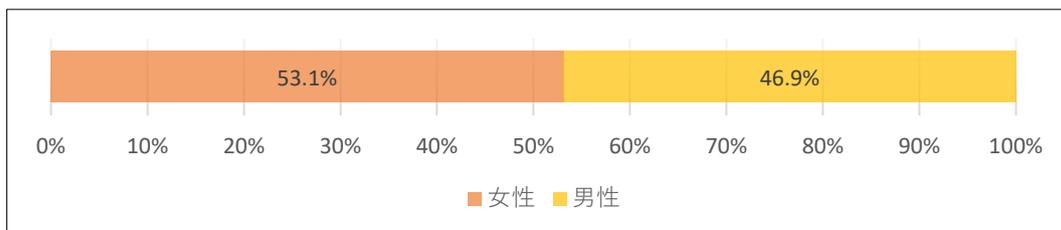
## ■ アンケート集計結果

回答数 対象者 71名、回答者 64名  
回答率 90.1%

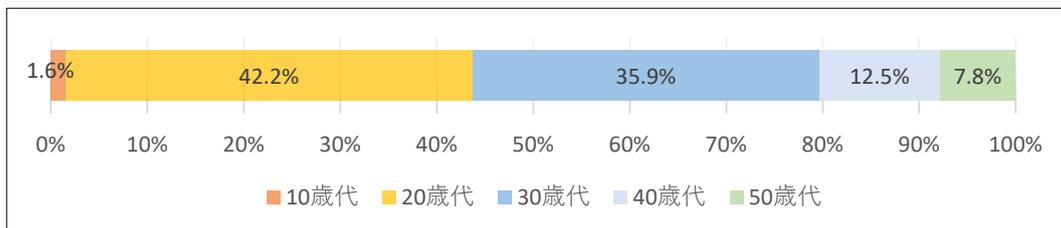
## ■ アンケート調査結果

○問. 回答者の属性

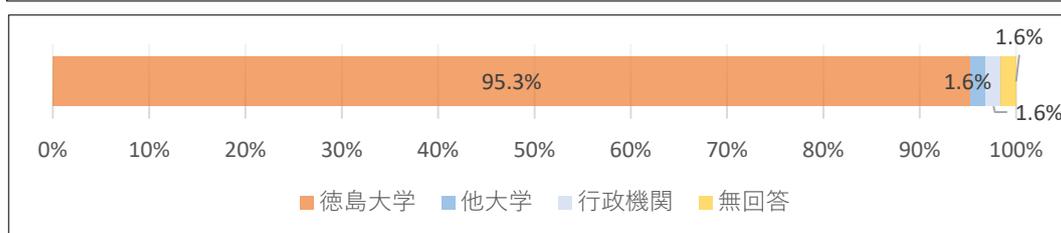
### ◆性別



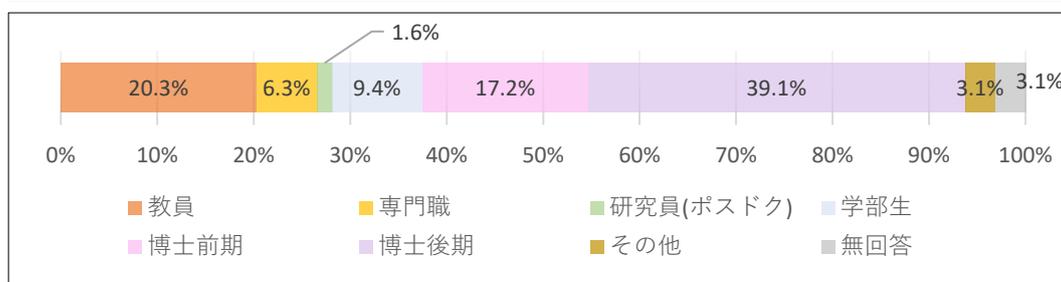
### ◆年齢



### ◆所属

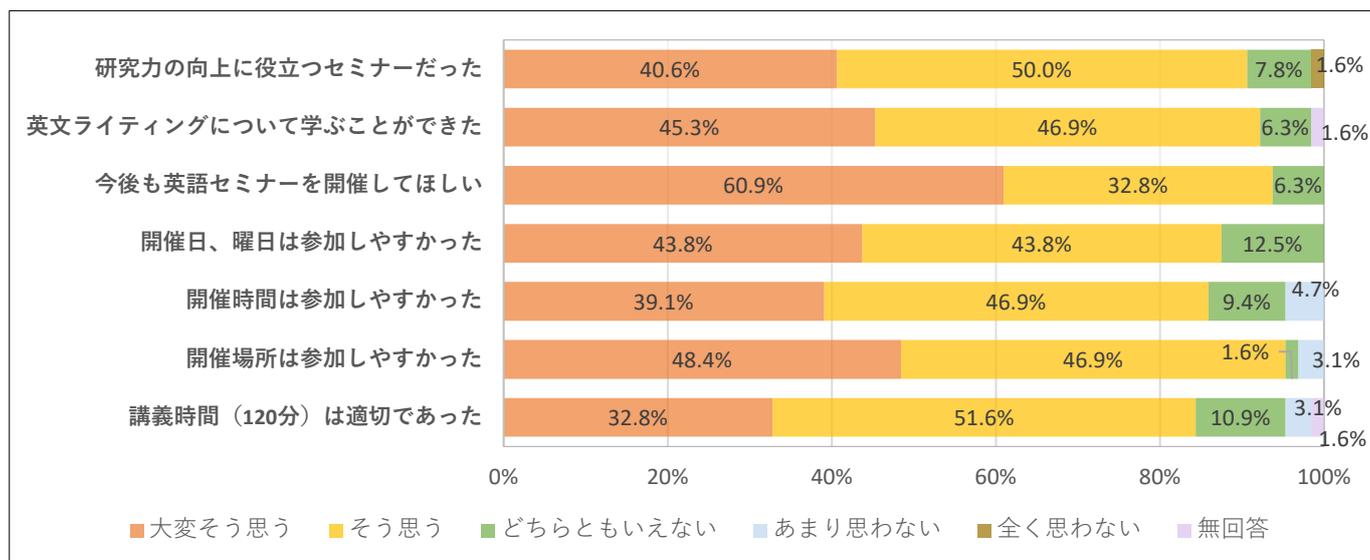


### ◆職種



回答者の性別では、女性が 53.1%で男性が 46.9%であった。  
年齢は 10 代～30 代が 79.7%で、40 代と 50 代あわせて 20.3%であった。  
所属は、徳島大学が 95.3%で、他機関からが 3.2%であった。  
職種は、教員が 20.3%と最も多く、次いで学部生・大学院生が 65.7%であった。

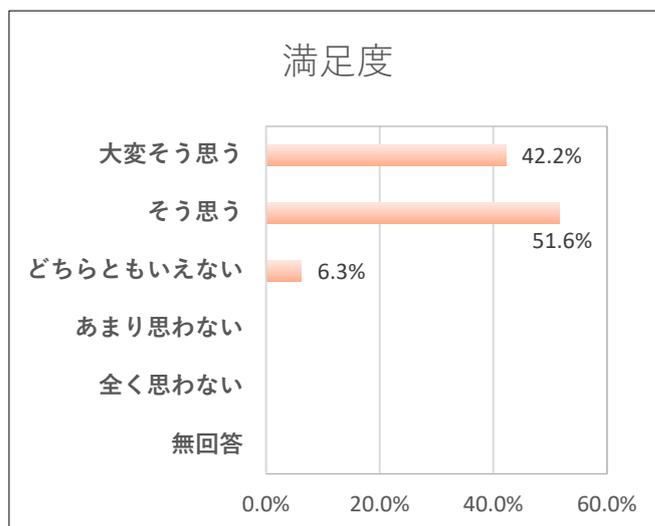
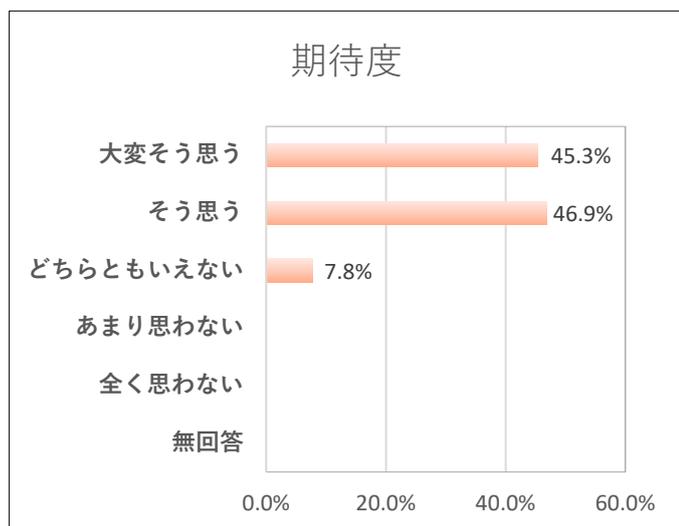
問. 以下の質問事項について、該当する□にチェックをいれてください。



『研究力の向上に役立つセミナーだった』に対して、90.6%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、また、『今後も英語セミナーを開催してほしい』に対して、93.7%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、ニーズの高いことがわかった。開催形式については、各項目の『参加しやすかった』に対して、『開催日、曜日』87.6%、『開催時間』86.0%、『開催場所』95.3%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、『講義時間(120分)は適切であった』に対しても、84.4%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、参加しやすい開催形式と適切な講義時間であったと考えられる。

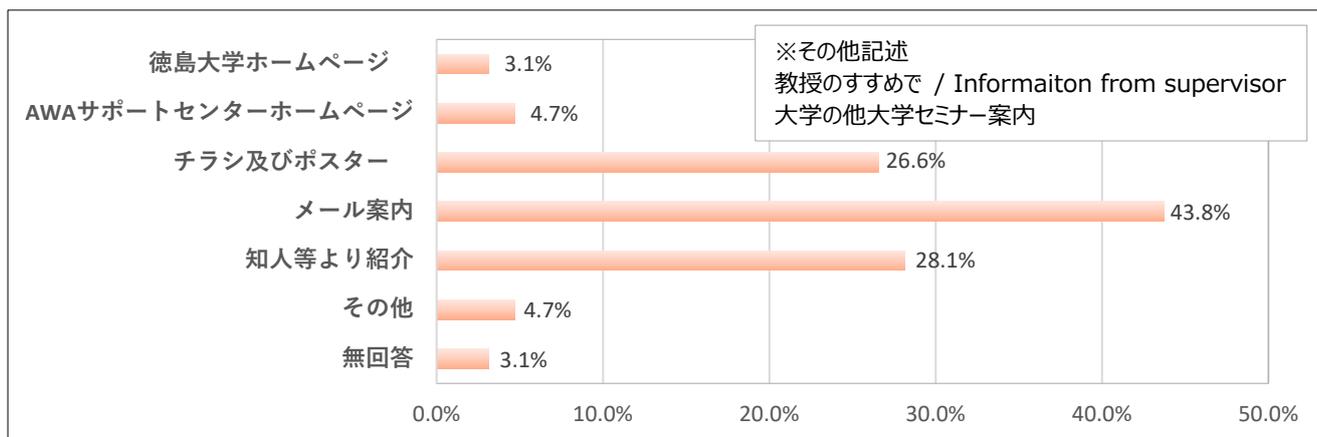
・本セミナーに期待していた

・本セミナーは期待どおりだった



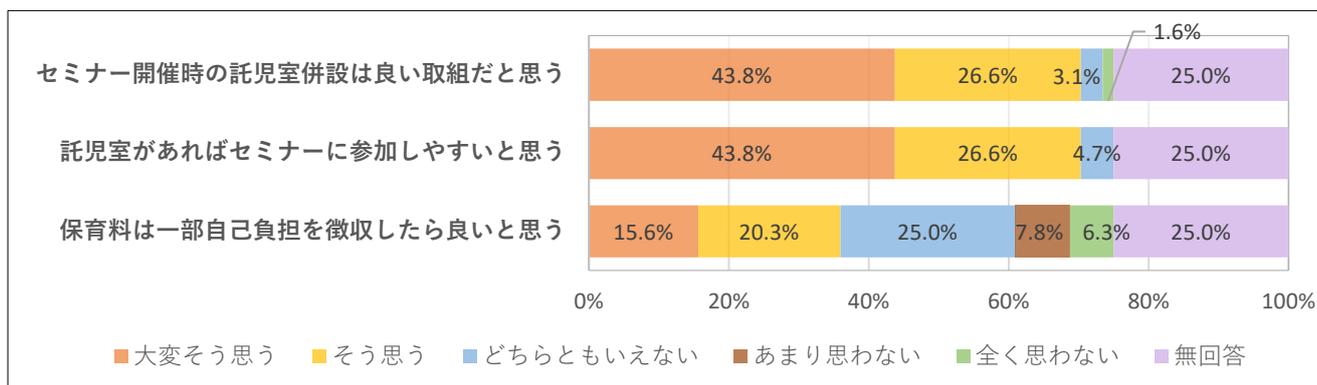
期待度は、『本セミナーに期待していた』に対して、92.2%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、満足度は、『本セミナーは期待どおりだった』に対して、93.8%が『大変そう思う』『そう思う』と回答している。また、期待度の平均値は4.4点、満足度は4.4点であり、期待度、満足度ともに高かった。

問. 英語論文セミナー2019[Ⅱ]の開催はどのように知りましたか。該当する箇所すべてにチェックをいれてください。'



開催の広報効果については、『メール案内』が 43.8%と最も高く、次いで『チラシ及びポスター』が 26.6%、『知人等より紹介』が 28.1%と高かった。

問. 託児室（夕方または土日祝祭日開催時）を併設したセミナーの開催についてお伺いします。



『セミナー開催時の託児室併設は良い取組だと思う』に対して、70.4%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、『託児室があれば、セミナーに参加しやすいと思う』に対して、70.4%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、概ね、セミナーに参加するための有用な取組との見解が高いことがわかった。

一方、『保育料は、一部自己負担を徴収したら良いと思う』に対して、35.9%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、25.0%が『どちらともいえない』、14.1%が『あまり思わない』『全く思わない』と回答しており、保育料の一部自己負担については見解に相違が見られる。